



研究の育て方 ゴールとプロセスの「見える化」

著：近藤克則
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 2500 円＋税

20 年の研究指導の経験から得たノウハウとポイントを伝授する「研究」入門書。よい研究の条件や研究全体の流れ、目指すべきもの、各段階で必要となる考え方や進め方、研究の育て方など、研究に必要な全体像を解説している。研究の初心者に向けた基礎的な用語解説などのコラムも充実。



これで使える！ 保健師のためのデータ活用ブック

編著：中板育美
発行：東京図書 TEL：03-3288-9461
定価：本体 2400 円＋税

質の高い保健サービスを提供するためには、ビッグデータの利活用のみならず、各自治体が策定する各種計画のための調査データを保健医療者が得た地域情報と統合し、賢く活用することが重要である。本書は領域ごとにデータ分析の実例を紹介し、保健師がデータを活用するための方法やポイントを解説する。



患者と家族にもっと届く緩和ケア ひとつとりのことをやっても苦痛が緩和しない時に開く本

著：森田達也
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 2400 円＋税

本書は、緩和ケアにおいて「ひとつとりのことをやっても、まだ苦痛が残っている時にできること」をまとめたものである。「痛みが取りきれない時」「せん妄が取りきれない時」「呼吸困難が取りきれない時」「悪心嘔吐が取りきれない時」の 4 章構成で、各状況に対する「判断」「対応」を丁寧に解説する。



語りかける身体 看護ケアの現象学

著：西村ユミ
発行：講談社(学術文庫) TEL：03-5395-4415
定価：本体 1110 円＋税

他者との交流が不可能とされる「植物状態」患者。そのケアに携わる看護師たちは、ケアを通して彼らと何らかのやりとりを経験しているという。それをメルロ＝ポンティの「身体論」を手がかりに、現象学の手法を使って深く探究していく。